

基本方針2 公私の切磋琢磨により高校の教育力を向上させます（3）特色・魅力ある私立高校づくりを支援します

【重点取組の点検結果】

項目		計画策定時の現状 (24年度)	目標 (29年度)	実績 (25年度)	進捗 状況	実施事業（25年度）	
重点取組	具体的取組					事業名	実施内容
13 公私を問わない自由な学校選択の支援	50 私立高校生等に対する授業料の支援 【基本方針2（1）具体的取組16の再掲】	授業料無償化制度の実施	公私を問わず自由に学校選択できる機会の提供	授業料無償化制度の実施	○	(継)私立高等学校等授業料支援補助金	◆授業料無償化制度を実施した。 ◆また、制度の検証のため、公私の流動化状況の分析に努めるとともに、25年度の私立高校の新入生、また、23年度の新入生から拡充した無償化制度により入学した3年生の保護者に対し、学校選択に関する満足度調査を実施した。
	51 優れた取組みを实践する学校に対する支援	—	—	—	—	(継)学校経営推進事業	大阪の教育課題として府が指定する項目に対し、PDCAサイクルによる高い効果が見込まれる事業計画を提案する私立高校2校に支援した。
	52 生徒・保護者の学校選択肢の一層の充実	—	—	—	—	(継)私立学校の設置認可	株式会社立の通信制高校を設置認可した。
14 特色ある私学教育の振興	53 キャリア教育の充実 【基本方針2（1）具体的取組22の再掲】	各校の事業計画をもとに推進校を指定 府立学校58校 私立学校14校	事業再構築に基づいたキャリア教育の推進 (26年度～)	推進校で実践的なプログラムを実施	○	(継)「実践的キャリア教育・職業教育」支援事業	推進校72校（府立58校、私立14校）の校長が、専門学校や企業、外部人材と連携して、生徒のニーズに応じた実践的なキャリア教育・職業教育プログラムを実施した。